

関係各機関・各社からのコメント

長野県北相木村 経済建設課長

渡辺 秀正

「人口の減少」「高齢化」「担い手不足」といった村の課題解決にシェアリングエコノミーを活用する新たな取組みにより、関係人口創出、移住定住者の増や住民雇用の場の確保につなげていけるよう県並びに関係者の支援、協力をいただきながら事業をすすめていきます。

長野県庁 企画振興部情報化推進担当部長

坂口 秀嗣

デジタル技術の進化やデータの蓄積・活用、情報通信インフラの進展に伴い、CtoC・ユーザーコミュニティによる新サービスとして、シェアリングエコノミーが急速に広がりを見せています。このような新たな仕組みの県内導入を促進し、様々な地域課題の解決を図り、地域を元気にするため、本事業を成功事例として提示できるように支援します。

一般財団法人長野経済研究所 調査部公共ソリューション担当部長

中村 雅展

北相木村の地域課題である、人口減少、地元での雇用創出への解決策として、シェアリングエコノミーの活用は非常に有意義であると考えております。弊社はこれまで培った、自治体向けソリューションのノウハウを十分に発揮し、村の課題解決、地域活性化等に向けた支援を実施していきます。

日本電気株式会社 産業ソリューション事業部長

広瀬 淳

NECのシェアリングサービスプラットフォームは、住民をサービスの会員ととらえることで、施設シェアのみならず、ライドシェアやスキルシェアなど住民が求める様々なニーズに容易に拡張対応できます。今後もICTの面から、北相木村様をはじめとした地域の活性化や福祉の増進に寄与していきたいと考えております。

※ シェアリングサービスプラットフォームについて

<http://jpn.nec.com/sharing/>

なお、NECは、本プラットフォームを、NECグループが開催する

「C&Cユーザーフォーラム&iEXPO2018」(会期：11/8(木)～11/9(金)、
会場：東京国際フォーラム)にて展示します。

「C&Cユーザーフォーラム&iEXPO2018」について <https://uf-iexpo.nec/>

北相木村について

標高982m(役場付近)

人口783人359世帯(H30年5月30日現在)

高齢化率約40%、約2割が移住者

※H25年の調査では全国21番目(離島を除くと11番目)に人口の少ない自治体。

面積56.3平方km

新幹線佐久平駅から車で40分程度。

村の景観としては、千曲川支流である相木川を最下部に、南北両側が山となる谷合集落。静かで美しい山村。



シェア施設の予約等について

以下のWebページに、本シェア施設の概要やアクセス経路等を公開しています。さらにリンク先から会員登録・予約をすることで利用が可能です。

シェアリングエコノミーによる関係人口創出事業(シェアリングエコノミー活用推進事業)

<http://vill.kitaai.nagano.jp/docs/1978.html>

以上

(注1) 北相木村役場：長野県南佐久郡、村長：井出 高明

(注2) 長野県庁：長野県長野市、知事：阿部 守一

(注3) 長野経済研究所：長野県長野市 理事長：山浦 愛幸

(注4) NEC：東京都港区、代表取締役 執行役員社長 兼CEO：新野 隆

(注5) 『 NEC、企業・自治体によるシェアリングビジネス創出を支援する「シェアリングサービスプラットフォーム」を販売開始』

2017年10月16日

https://jpn.nec.com/press/201710/20171016_02.html

(注6) 総務省「平成30年度シェアリングエコノミー活用推進事業」：

http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01gyosei05_02000103.html